

新たな普及事業の展開について

普及指導部

県では、平成17年4月1日より、農業者への迅速な情報提供と技術支援の強化を図るため、県内に6箇所あった地域農業改良普及センターと農業総合研究所及び畜産研究所を統合し、新しく「農業技術センター」及び「畜産技術センター」に再編しました。

●普及と試験研究機関との一体的組織

この新たな組織は、平成16年5月に改正された農業改良助長法の主旨をふまえ、今後の神奈川県らしい農業振興を図るため、効率的・効果的な普及指導体制の整備を図るとともに、農業者の高度で多様なニーズへの対応や課題の重点化が図れるよう、試験研究機関との一体的な取り組みができる組織体制としたものです。この体制により、農業現場における課題を的確に把握するとともに、農業経営の改善等に役立つ新しい技術や知識を早期に農家に伝達することが可能になると考えております。



現場ほ場での普及指導員による土壌還元消毒

●特色ある農業の振興を図るため

普及と試験研究の連携を強化し、新しい技術や知識を生産現場や地域の特性に即した形で提供できるようになり、地域の課題解決が促進されますので、今まで以上に、地域ごとに特色ある農業の振興が図れるものと考えています。

●普及指導員の活動体制

この新たな組織に配置される普及指導員（農業改良助長法の改正により「改良普及員」及び「専門技術員」が一元化され「普及指導員」となります。）の活動は、農業者の高度なニーズに対応するため、野菜や花など普及指導員の指導専門項目別に編成する専門担当課、または班を主体とした活動方式としています。

また、担い手育成や、環境保全型農業等の重要な課題に対しましては、プロジェクトチームを設置し、迅速かつ的確な対応を図っていきます。

さらに、農業者からの緊急的な要請や営農相談に対応するため「かながわ農業アカデミー」内に出張所を設置しました。

この組織体制による普及事業の推進を図るとともに、市町村、農協等の関係機関と連携を強化し、本県農業の振興を図っていきます。

新しい普及組織

機 関 名	所 在	電 話	普及指導の区分
農業技術センター 普及指導部	〒259-1204 平塚市上吉沢 1617	0463(58)0333	湘南・県央地区の農業 (全県の普通作指導含む)
// 横浜川崎地区事務所	〒226-0015 横浜市緑区三保町 2076 (横浜農業合同庁舎内)	045(934)2374	横浜・川崎地区の農業
// 三浦半島地区事務所 普及指導課	〒238-0111 三浦市初声町下宮田 3002	046(888)3324	三浦半島地区の農業
// 足柄地区事務所 普及指導課	〒258-0021 足柄上郡開成町吉田島 2489-2 (足柄上合同庁舎内)	0465(83)5111	足柄地区の農業 (全県の茶指導含む)
// 北相地区事務所 普及指導課	〒199-0106 津久井郡相模湖町寸沢嵐 620-2	0426(85)0203	北相地区の農業
// 海老名出張所	〒243-0414 海老名市杉久保 2006 (かながわ農業アカデミー内)	046(238)1615	農業の連絡調整 及び相談窓口
畜産技術センター 普及指導部	〒243-0417 海老名市本郷 3750	046(238)4056	県内の畜産業